

科目名	運動方法学演習 7 (柔道)					開講 キャンパス	神 埼
担当者	町 田 正 直						
開講年次	1	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	本講義を受講後には、中学校や高等学校での柔道の授業を担当できる様に、安全に柔道の授業を実施する事のできる方法を教授する。						
授 業 の 到 達 目 標	本講義では、以下の6項目の習得を目標に講義を行う。 1. 基本的な受け身を習得する。 2. 様々な技に対する受け身を習得する。 3. 様々な技を習得する。 4. 抑え込み技を習得する。 5. 寝技での乱取りを習得する。 6. 立ち技での乱取りを習得する。						
学習方法	実技						
テキスト及 び参考書等							
評価基準・方法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎			◎		100	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度							
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
<b>授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)</b>							
第 1 週	柔道の成り立ちと心構え						
第 2 週	柔道着の着方と基本的な受け身の習得						
第 3 週	基本的な受け身の習得 1 - 基礎習得						
第 4 週	足技と足技に対する受け身の習得 1 - 基礎習得						
第 5 週	足技と足技に対する受け身の習得 2 - 応用練習						
第 6 週	約束稽古 1 - 足技を中心に						
第 7 週	腰技と腰技に対する受け身の習得 1 - 基礎習得						
第 8 週	腰技と腰技に対する受け身の習得 2 - 応用練習						
第 9 週	約束稽古 2 - 足技と腰技						
第 10 週	手技と手技に対する受け身の習得 1 - 基礎習得						
第 11 週	手技と手技に対する受け身の習得 2 - 臨機応変						
第 12 週	約束稽古 3 - 応用練習						
第 13 週	寝技 1 - 抑え込み技の基本						
第 14 週	寝技 2 - 返し方						
第 15 週	約束稽古 4 - 総合練習						
第 16 週	定期試験						
備 考							